

日本カウンセリング学会「認定カウンセラー養成カリキュラム」による

日本カウンセリング学会 長野県支部 全国研修会

(松本研修会)

日本カウンセリング学会「認定カウンセラー養成カリキュラム」による研修会を、信州松本の地で開催いたします。松本での開催は14回目となります。今回も著名な講師の先生方をお迎えすることができました。さらに、認定カウンセラーなどの資格をお持ちの方にも参加いただける内容を盛り込み、実践に役立つ研修会となるよう企画いたしました。同じ会場で開催します懇親会にもぜひ参加して充実した時間を過ごしましょう。

会員をはじめカウンセリングに興味のある方のご参加を心よりお待ちしております。

日本カウンセリング学会長野県支部全国研修会 実行委員長 飯田俊穂
事務局長 岸田幸弘

- 主催 日本カウンセリング学会長野県支部
- 期日 2019年11月3日(日)～11月4日(月・祭)
- 会場：松本大学 8号館
住所：〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1
- アクセス 松本電鉄上高地線 北新・松本大学前 徒歩1分、車でお越しの方は大学の駐車場をご利用ください。
(松本インターから10分)

5. 研修講座

No.	講座名	時間	定員	講師
-----	-----	----	----	----

A. カウンセリング心理学

I	『実践に役立つカウンセリング基礎研修』 ～基礎から応用まで～	12.5	30	東京学芸大学教授 小林正幸
II	『カウンセリングに活かす交流分析』 ～人生脚本と再決断療法～	12.5	30	T A心理研究所所長 繁田千恵
III	『家族システム・アプローチからナラティブ・アプローチへ』 —統合的心理療法のアプローチを目指して	12.5	30	統合的心理療法研究所顧問 平木典子

B. カウンセリング・アセスメント

IV	『見立てのコツを事例で学ぶ』 ～アセスメントに強くなろう!～	12.5	30	昭和大学(医学部)兼任講師 飯田俊穂
----	-----------------------------------	------	----	--------------------

E. カウンセリング諸領域

V	学校カウンセリング 『学校現場で活かすカウンセリングアプローチ』	12.5	30	東京福祉大学教授 田上不二夫
VI	発達心理+アセスメント 『愛着障害の理解と愛着の問題を抱えるこども・保護者への支援』	12.5	40	和歌山大学教授 米澤好史

6. 日程 (全12.5時間)

	9:30	10:00	12:00	13:00	15:30	18:00	18:15	20:15
1日目 11/3(日)	受付	研修1 (2時間)	昼食	研修2 (2.5時間)	研修3 (2.5時間)	休憩	懇親会 同会場	

	9:00	9:30	12:30	13:30	16:00
2日目 11/4(月)	受付	研修4 (3時間)	昼食	研修5 (2.5時間)	

<各講座概要>

I 『実践に役立つカウンセリング基礎研修』～基礎から応用まで～ (12.5時間)

講師 小林 正幸:東京学芸大学教授

カウンセリングは、複数回の面接を通して、問題を抱える個人を支えながら、その個人自身が問題を解決していくのを手伝っていくことです。複数回の面接には、大河ドラマのような大きな流れがあります。その流れをカウンセリングプロセスと言います。そのカウンセリングプロセスを意識しながら、各面接回の中で、瞬間、瞬間にあたかも相手が自分であるかのように感じ、考えながら応答しつつ、カウンセリングの目的を共有します。他方でアセスメントをしながら、本人が自らの力で問題を解決していくのを手伝います。そのためにさまざまなカウンセリング技法があります。ここでは、①基本を学んだ後で、②クライアントの自己理解を促し、課題解決を促す部分を、ロールプレイングなどを通して学びます。時間が許せば、③カウンセリングへの抵抗をどのように解消し、課題解決に取り組む意欲を持てるようにする工夫を扱います。

II 『カウンセリングに活かす交流分析』～人生脚本と再決断療法～(12.5時間)

講師 繁田 千恵:TA心理研究所所長

私たちは小さい時に経験した両親や家族とのやり取り、育ってきた環境の中での相互作用から、「私はこう生きよう」と決断(幼時決断)をして、その決断に沿って自分の生き方の地図を描きます。交流分析(TA)ではそれを「人生脚本」と呼んでいます。私たちは大人になっても無意識に幼い時に自分が作った脚本に従って生きてきています。それは、その人の個性を作り、とても役に立つ地図であり台本なのですが、自分自身が成人レパワーを持つようになると、小さい時に作った脚本の中の不適切な部分が顕在化してきます。

TAのカウンセリングではクライアントが行った幼時決断を明らかにし、自分の何を变えたいかを明確にします。それが再決断です。そのために何をするかを明言します。これが契約です。TAは契約という概念が重要です。その基盤となっているのが、I am OK, You are OK というTAの哲学なのです。少しの講義と沢山の体験学習を通してお伝えしたいと考えています。

III 『家族システム・アプローチからナラティブ・アプローチへ』

～統合的心理療法のアプローチを目指して～ (12.5時間)

講師 平木 典子:統合的心理療法研究所顧問

1980年代に世界で始まった心理支援の理論・技法の統合の動きは、21世紀に入って、家族療法が追求してきた関係性からの支援とナラティブ・セラピーが目指す言語が構成する「現実」という視点からのアプローチの統合を促してきました。その動きは、今や個人療法、家族療法、集団療法といった心理療法間の統合から心理療法以外の領域(医療・福祉・教育・産業など)のアプローチとの統合へと展開しています。

この研修では、個人の心理、関係性の心理、そして言葉がつくる「現実」(文化)を生きる人の人生の心理を支援するために、技法の変化を中心に、心理支援の意味を考えたいと思います。

IV 『見立てのコツを事例で学ぶ』～アセスメントに強くなろう!～(12.5時間)

講師 飯田 俊穂:昭和大学(医学部)兼任講師

心理的アセスメントの基本姿勢として、心の内面だけでなく、生物心理社会的な存在であることを前提に、心理状態を直接的および間接的に把握することやクライアントが神経症圏なのか、精神病圏なのか、あるいはその境界水準なのか、また心身症的なのか、正常心理反応圏なのかなど、病態水準の把握も、カウンセラーにとって重要な問題であり、クライアントを守るためにとても大切です。現場でお困りのことはありませんか?「見立て」は、現場では大変重要なポイントです。いかに見立てて方向性を見出すか。特に今回は、事例をできるだけ多く検討する中で『見立てのコツ』について一緒に考えてみたいと思います。

資格取得者や現場で対応している方々に少しでも役立つ相互交流となればと思います。多くの方の参加をお待ちしております。

V 『学校現場で活かすカウンセリングアプローチ』(12.5時間)

講師 田上 不二夫:東京福祉大学教授

学校では、SC, 担任, コーディネーター, 養護教諭, 支援員などいろいろな専門職が、連携して支援を行うようになった。連携と役割分担には目標の共有が必要であり、生物-心理-社会モデルによるケースフォーミュレーションが欠かせない。この研修では、学校の事例を取り上げ、参加者と共同でケースフォーミュレーションを行なうことで支援について理解を深める。また学校現場では児童生徒への介入だけではなく、組織・システムを活用した支援が必要になる。その理由は、問題行動は個人単独で起こしているのではなく、環境との相互作用によって起きているからである。対人関係ゲームを活用した学級システムプログラムの事例から、学級システムの重要性を学ぶ。

VI 『愛着障害の理解と愛着の問題を抱えるこども・保護者への支援』

～『愛情の器』モデルに基づく愛着修復プログラムの実際と対応～(12.5時間)

講師 米澤 好史:和歌山大学教授

発達障害と混同されやすく、正確なアセスメントがなされないため、支援が困難になりやすい愛着障害、愛着の問題を抱えるこどもの問題を取り上げます。愛着障害についての様々な誤解、愛着の視点からの支援が発達支援、こころの支援に果たす役割と意義を愛着の3基地機能と捉えることの大切さ、愛着障害と発達障害の違いと見極め方、愛着の問題の発見ポイント、愛着の問題を抱えるこどもへの適切ではないかかわり方、「愛情の器」モデルに基づく愛着修復プログラムの実際を紹介します。

また、愛着障害への支援へのアドバイスのあり方、チーム支援のあり方、保護者支援のあり方、発達障害と愛着障害を合わせ持つ場合の支援について解説します。愛着の視点からさまざまな行動の問題、現象への対処の仕方についてもお伝えし、愛着の視点での支援の重要性をお伝えしたいと思っています。

7. 参加費

- ① 研修費 日本カウンセリング学会会員：15,000円、ガイダンスカウンセラー：15,000円
大学・大学院生（但し社会人学生は含まない）：10,000円
非会員：20,000円
- ② 昼食（お弁当代） 1,000円/1食（お茶付き）
- ③ 懇親会費 3,500円

8. 申し込み方法

参加を希望される方は、申し込み締め切りまでに下記の手続きを行ってください。

<申し込み手続き>

- ① 指定口座への参加費等の振り込み
 - ② 参加申込書を事務局までFAXまたは郵送
- ※受講登録は、第1希望が定員の場合、第2希望へと登録されます。

※入金確認後、受講票兼領収書をお送りいたします。研修会当日、受付にてご提示ください。

<申し込み締め切り> 10月18日(金) 定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。

<振込先> 松本信用金庫 穂高支店 普通預金 0356380
日本カウンセリング学会 松本研修会

9. 参加取り消し（キャンセル）について

参加取り消しの場合は、必ず連絡をください。ご本人のご都合によるキャンセルの場合、申し込み締め切り日以降は返金できませんのでご承知おきください。但し、代理の方の参加を認めます。

10. 研修証明書について

- ① 研修終了後、レポートを提出していただきます。レポートと引き換えに「研修証明書」を発行いたします。
- ② 研修証明書は「日本カウンセリング学会認定カウンセラー・准認定カウンセラー」の資格取得および更新時のポイントとして認められます。

☆申し込み・問い合わせ先

一般社団法人 日本カウンセリング学会 長野県支部事務局

〒399-8301 長野県安曇野市穂高有明 9980-4

電話：0263-50-5872

FAX：0263-50-5862

日本カウンセリング学会「認定カウンセラー養成カリキュラム」による
日本カウンセリング学会 長野県支部 全国研修会

参加申込書 (松本研修会)

ふりがな		○を付けて下さい		年齢
氏名		・学会員 ・ガイダンスカウンセラー ・学生 ・非会員	・男 ・女	歳
住所	〒	TEL: FAX:		
勤務先		職名		
住所	〒	TEL: FAX:		
希望連絡先 (○を付ける)	・自宅 ・勤務先		認定カウンセラー資格 ・有 ・無	

	希望研修コース 希望順に2番まで番号を記入ください					
コース名	I	II	III	IV	V	VI
	基礎研修	交流分析	家族からナ ラティブ	心理アセス メント	学校カウ ンセリング	愛着障害
	小林正幸	繁田千恵	平木典子	飯田俊穂	田上不二夫	米澤好史
希望順位						

希望の箇所に○を付けて下さい	
懇親会	・希望する ・希望しない
昼食	・希望する 11/3() 11/4() ・希望しない

申し込み・問い合わせ先
一般社団法人 日本カウンセリング学会・長野県支部事務局 〒399-8301 長野県安曇野市穂高有明 9980-4 電話：0263-50-5872 FAX：0263-50-5862 <振込先> 松本信用金庫 穂高支店 普通預金 0356380 日本カウンセリング学会 松本研修会

下の欄には記入しないで下さい。

受付	コース	金額	入金確認	受講票	備考